

# THE MBPT NEWS

## 理学療法の医学的基礎研究会ニュース

2002年10月発行  
第6号  
発行人：小塚直樹  
発行所：理学療法の医学的基礎研究会  
編集者：山田崇史  
事務局：札幌医科大学保健医療学部  
理学療法学科 小塚研究室  
〒061-8556 札幌市中央区南3条西17丁目  
TEL 011-611-2111 (内2878)  
FAX 011-611-2150  
印刷：広島大学生協印刷部

### 目次

巻頭言：理学療法の土台を築く（沖田実：長崎大学）	1
Welcome MBPT 研究会のホームページ！	2
第6回理事会報告	3
第6回理学療法の医学的基礎研究会総会報告	4
会費の納入先案内	5
第7回理学療法の医学的基礎研究会学術集会報告	6
・学術集会印象記（発表者：森岡周、前島洋、参加者：縣信秀）	
事務局からのお知らせ	9
第8回理学療法の医学的基礎研究会学術集会案内	10
・PT学会最終日のプログラム終了直後から開始し、その日の内に終了します！	
研究室紹介（北里大学大学院 医療系研究科 脳機能科学研究室・小倉太一）	12
理学療法の医学的基礎研究会設立趣意書	14
理学療法の医学的基礎研究会会則	14
編集後記	15
賛助会員広告	

### 巻頭言

## 理学療法の土台を築く

副会長 沖田 実（長崎大学）

「EBM」、ここ数年よく耳にし、目にする言葉です。これは皆様ご存じのように「Evidence-Based Medicine」の略語で、日本語訳では「科学的根拠に基づく医療」となっています。そして、EBMは国の施策としてわが国の保健・医療分野に導入され、理学療法分野でもEBMの実践が求められています。ただ、これまでの理学療法分野においては、EBMの実践のために不可欠とされる治療効果判定についてのデータの蓄積が非常に少なく、この点を明らかにすることが現時点での緊急課題となっているようです。事実、今年度開催された第37回日本理学療法学会の目玉企画であるワークショップでも

理学療法の効果の検証法について様々な議論がなされ、新たな一歩が踏み出されたように感じましたが、裏を返せば、わが国の理学療法はその効果を検証する方法すら確立していないことにもなり、EBMの実践にはもう少し時間がかかるのかもしれない。

さて、理学療法効果の検証法として最も優れた方法は、無作為化比較対照試験（Randomized Control Trial；RCT）といわれるもので、これは、理学療法の介入の有無やある治療法の実践の有無などによって患者さんを無作為に振り分け、何らかのoutcomeを尺度として比較する方法です。しかし、実